

●Summary (概略)

地球環境にどう向き合っていくか、原点に戻りエコロジーをベースに、人間にとっての優しさや感情の豊かさを求める新しい領域を創り出そうとしている。テキスタイルにおいては、テクノロジーの開発により、人にとって心地よい様々な手法、表現が登場。また、新しいものだけでなく、伝統的なもの、古からの手法など、現代の生活の中に新たに生まれ変えていくことで新たなスタイルを見出している。

C カラー	Q クオリティー	P パターン	S スタイル&ディテールワーク
<p>(日)パープルバリエーション</p> <p>ラグジュアリーで神秘的な色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ベッドリネンは、優しく落ち着いたトーンでホワイトを指し色としたコーディネート ・ カーテンは、深みコクのあるトーンでアンバーとの組み合わせ ・ テーブルウェアは、パープルのクリアな中間色使いでアップルグリーンとの組み合わせが多い 	<p>(日)テクノロジー素材</p> <p>快適性を追求したテクノロジー素材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 微妙な光沢感のメランジュ調、マーブル調、ダマスク調、オーロラ調などの後加工やコーティング加工 ・ 細かい凹凸感とトランスベアレントが作る光の工作 ・ 本物以上の優れた機能、軽量のフェイクレザー、様々な空押しバリエーション ・ コットンライク、薄いポリウレタン感、トランスベアレント ・ 引き裂きやほつれを生かしたダメージ効果 ・ エコ対応、省エネ効果 ・ 空気を浄化するような機能 	<p>(日)モダンバロック</p> <p>オーナメントの様々な表現方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャガード vs ジャガード見えるプリント ・ 総柄 vs ポイント使い 部分扱い ・ 刺繍表現/モケット素材 vs オパールプリントetc 	<p>(日)クラシック リファイン</p> <p>クラシックな優雅さを残したラグジュアリーなニューアレンジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ダークなカラーからライトなカラーまでカラーバリエーション ・ クラシックなモチーフやジャガードのデジタル表現 ・ クラシックな素材の今日的活用 ・ 刺繍による表現や大胆なレイアウトでモチーフをシンプルにアレンジ
<p>(月)ニュートラルカラー</p> <p>ほのかに色味を感じる中間色</p> <p>水のイメージから淡いターコイズブルー、淡いブルーグリーン、淡いパープル、シャーベットオレンジなどのカラーバリエーションがある。</p>	<p>(月)オープンワーク</p> <p>より複雑なパターンやカラーバリエーションの増加と不均一な形のオープンワークが増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 風に漂うオープンワーク ・ レーザーカット、ヒートカット、ハンドワークで自由な形を表現 ・ 不均一、不均等、ゆるさ、あいまいさが特徴 ・ プリミティブでもつれ合った表現 ・ ワンラインのフォルム 	<p>(月)ジオメトリック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小柄、マイクロジオメトリック ・ フリーハンド調 ・ イレギュラーなライン表現 ・ 円形(リラックスできるフォルム) 	<p>(月)ハンドメイドクラフト</p> <p>素材さ×質感の演出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハギレのような布や残糸を使ったアートクラフト ・ 同素材の組み合わせや異素材の組み合わせで表現変化を楽しむ ・ ウォッシュアウトや使い込ん味わいのユースト感覚
<p>(火)コッパー・アンバーカラー</p> <p>品ある落ち着いたコッパー・アンバーは、ダルな洗ひ輝きで他の色を引き立たせる。エレガントでラグジュアリーなカラーイメージ。</p>	<p>(火)ストラクチャー</p> <p>圓い整然としたイメージから自由な立体感ある表情へ変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フリーツ、タック、ギャザー、スマッキングによる ・ 曲線的でソフトな流れのある立体感 ・ 細かい凹凸感や熱処理凹凸、しぼり手法 ・ 起毛素材、薄地生地、リボンテープ、羽など ・ フリンジやコサージュで貼付 ・ (同素材、素材×異素材) 	<p>(火)ウォータータッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 若々しくエレガントな水彩タッチの花柄や植物柄 ・ 水ぼかしやファジーなラインタッチ 	<p>(火)“カワイイ”をインスピレーション</p> <p>ファッション性のあるライフスタイルの展開。ガーリーでピンチなテイストの演出や大人カワイイ世界を表現。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 雑貨感覚 ・ 若い女の子のガーリーコレクション ・ 若い女性好みのライトエレガンス ・ ピンク、ブルーを基調とするカラーイメージ ・ 花柄、小花柄、水玉、チェック&ストライプのプリティ&ロマンティックなバリエーション



日本テキスタイルデザイン協会
THE TEXTILE DESIGN ASSOCIATION OF JAPAN

2010 インテリアトレンドセミナー

○ドイツ・ハノーバー / Domotex 展

講師：今野 文雄

主催 / 日本テキスタイルデザイン協会